

賛助会員・特別賛助会員募集（趣意書）

社会福祉法人 広島市西区社会福祉協議会（以下、「西区社協」という）では、西区社協第6次5か年計画のもと、新たに「●みんなでつくる ●ささえあいのまち」をスローガンに、①たすけいのまちをつくる、②一人ひとりの暮らしをささええる、③活動をすすめる体制を強化する、取り組んでおります。

また、皆様に身近な地区（学区）社協域では、新福祉のまちづくり総合推進事業の取り組みを展開し、「小地域における見守り・支えあい活動（近隣ミニネットワークづくり事業）」・「地域住民のふれあいの場づくり（ふれあい・いきいきサロン設置推進事業）」・「地域住民の参加・支えあい活動（地区ボランティアバンク活動推進事業）」の推進に努力しているところです。

ところで、これらの活動を支える財源としては、広島市行政他からの補助金や、共同募金会からの配分金、広島市社会福祉協議会からの交付金がありますが、時節柄、金額的にも大きな期待を寄せることはできず、西区ならではの新しい企画や諸サービスを支えるだけの安定した財源とはなり得ません。

したがって、本会では、従来、これらの事業財源を補填する意味での市民・区民の皆様からの協力による、賛助会費（一口・2,000円）、特別賛助会費（一口・5,000円）や、さらには善意による各種寄付金により、支えられ、育まれているという事情があります。

特に、人生のいずれかで病気やけがによるハンディキャップを負うことになった人や子どもたちの「地域参加の場づくり」「なかまづくり」の活動などは、みなさまのご協力があればこそその活動となっております。

とりわけ、市民・区民の皆様にご賛同いただき、「賛助会費」・「特別賛助会費」をお支払いいただく「賛助会員・特別賛助会員制度」は、これら事業を有意義なものとし、かつ西区社協の財政事情を下支えするものとして平成六年に創設され、以来、約二十年間にわたり、さまざまな活動や取り組みを経済的に担保する大きな力となりました。

今後とも、西区の特性や地域性に見合った福祉活動の取り組みを推進し、ますます充実させていくためにも、是非とも、みなさまには、賛助会員、特別賛助会員としてご加入いただき、より一層のご協力をお願い申しあげ次第です。何卒、よろしくお願い申しあげます。

平成二十六年七月吉日

社会福祉法人 広島市西区社会福祉協議会

会長 水戸川 旭 印